

## 【人との交流・つながり】

保護者の方から、保育所の職員、地域の方々と子どもたちの世界はどんどん広がっていきます。気持ちの良い挨拶、心からの『ありがとう』など、『こうなりたい』と子どもたちが思える大人の姿を見せながら、共に過ごしてまいります。

## 【食べることの楽しみ、感謝する気持ちを育む】

授乳から始まり、一生続く『食』との関わりは、子どもたちの健全な精神発達にも欠かすことのできない重要なものです。『食べることの楽しさ』を大切に、丁寧に関わってまいります。また、様々な食材に触れ、食に関する経験を楽しみたいと思います。

## 【食物アレルギー】

食物アレルギーの対応は、医師の判断・指示を受けてから完全除去で実施致します。※給食での除去食の提供が出来かねる時は、代替食（お弁当）の持参となることがあります。

## 【未食食材の確認】

グローバルキッズでは、食物アレルギー対応以外での食材の除去は、原則対応しておりません。摂取を行っていない食材につきましては、事前に摂取していただき、アレルギー反応がないか、ご確認をお願い致します。

## 【保護者会】

お子さまの様子、保育士の働きかけ、子どもの発達に基づいた保育方針などをお知らせし、保護者さまとお子さまの成長の喜びを共有できる場と致します。

## 【健康診断等】

嘱託医による健康診断を年に2回実施します。健診結果については個別にお知らせします。

## 【保育園の概要】 <入所定員> 90名

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
9名	15名	15名	17名	17名	17名

<入所資格> 生後57日～就学前

<開所日> 月曜日から土曜日まで

<休所日> 日曜日・祝祭日

12月29日から1月3日までの年末年始

## 【保育時間】

開所時間（平日）	7時30分～20時30分まで
開所時間（土曜日）	7時30分～18時30分まで
保育標準時間認定の方	7時30分～18時30分まで
延長保育時間	18時30分～20時30分まで
保育短時間認定の方	8時30分～16時30分まで
延長保育時間	7時30分～8時30分まで
	16時30分～20時30分まで

※延長保育ご利用の際は別途保育料が発生します。

※補食は19時以降お預かりのお子さまが対象です。

## 【徴収料金】

- ・主食代 月額 1500円（3歳児クラス以上）
- ・副食代 月額 4500円（3歳児クラス以上）
- ・延長保育 30分あたり月額1700円（横浜市規定料金）  
（10日以内：30分あたり月額850円）
- ・0～1歳 布団リース 月額600円
- ・2～5歳 コットリース月額400円

## 【所在地】

〒222-0011

横浜市港北区菊名6-3-20

IKUZUS KIKUNA

GlobalKids



横浜市認可保育所

## グローバルキッズ菊名園



～毎日の『やってみよう！』を大切に

生きる力をはぐくむ～

## 【年間予定】 毎月の行事 0歳児健診身体測定 避難訓練

4月	入園・進級を祝う祝会 親子交流会
6月	歯科検診 内科健診
7月	夏祭り月間 水遊び
8月	年長ナイトツアー 水遊び
9月	オンライン保護者会 敬老の日
10月	秋のスポーツ祭り 歯科検診 内科健診
11月	年長秋の遠足 勤労感謝
12月	クリスマス会 もちつき
1月	鏡開き 年長個人面談
2月	節分週間 オンライン保護者会
3月	卒園を祝う会 年長お別れ遠足

## 【企業理念】

子ども達の未来のために

## 【保育理念】

豊かに「生きる力」を育てる

## 【保育目標】

思いやりのある子ども

自分で考える子ども

元気でたくましい子ども

明るくのびのびした子ども

## 【保育方針】

### ①わらべうた

昔から日本各地で歌い継がれてきている『わらべうた』は、子どもから発祥したものが多く、聴覚や発声が未成熟な子どもでも簡単に歌うことができるので、言葉の習得や音楽的教育にもとても役立ちます。グローバルキッズ菊名園では時節に合わせた毎月のわらべうたを決めて、大人と子どもが一緒に楽しく遊んでいます。



わらべうたは歌いながら遊べるものがほとんどで、一対一から大人数で遊べるものまで様々。手を繋いで歩いたり、大勢で輪になったり、仕草を真似したり、問答したり、門をくぐったり、お手玉を送ったり等々。そんな相手のある遊びの中で、リズム感や声量だけでなく、人との距離感や力加減、協調性、思いやりなどの社会性も学ぶことができます。

定期的に『親子ふれあいわらべうた』も行っていますので、是非ご参加ください。

### ②担当制保育：乳児クラス（0～2歳児）

乳児クラスでは『担当制保育』を行っています。担当制保育は、ハンガリー発祥の子ども一人ひとりの育ちを大切にされた保育で、食事・排泄・着脱・手洗いといった育児の場面で、毎日同じ保育者が、まるで母親のように子ども一人ひとりのペースに合わせてお世話を担当します。それにより、子どもの情緒が安定し、保育者も個々の発達に合わせた援助ができるため、生活習慣が身に付きやすくなります。また、保育園が家庭と同じ、安全で安心して過ごせる場所と知ること、子どもたちがのびのびと自由に遊びながら、生活に必要な様々なことを経験して学ぶ第二の家となっていきます。職員はハンガリー視察研修へも参加しています。

### ③混合保育：幼児クラス（3～5歳児）

一般社会と同様に自分の周りに年上も年下も存在するのが『異年齢保育』です。そんな環境の中で、年上は年下を思いやり、世話をやき、助け、手伝うことで学び、時にはリーダーシップをとって責任感を持ちます。大人にその行為を誉められることで自信をもち自己肯定感が高まります。年下は年上を見習い、憧れ、挑戦することに意欲的になり、敬い、頼り、モデルにしてルールを守ろうとします。安心できる環境の中で自分のありのままの存在を認められ自尊感情が育まれます。クラス内で年齢差、発達差があることが自然なので、同学年の発達差による出来不出来を考慮されない画一的な評価でストレスを感じる事がなく、子どもたち自らが得意不得意も個性も当たり前のように受け入れ、互いを信頼し、まるで兄弟や近隣の遊び仲間のような関係が、将来多様性社会において円滑な人間関係を築く際の礎となる経験を重ねていきます。

### ④課業

幼児クラスになると、食事や着脱など自分の身の回りのことはほとんど一人で行えるようになり、興味や関心は外の世界へ広がっていきます。そこで、知的欲求を満たし思考力や想像力を育む活動として、子どもたちが経験したことを意識的に整理し、五感を通して体感しながら練習する『課業』を行っています。

身の回りの事象（家族、身体、季節、天候、動物、植物、交通、仕事、素材など）をテーマに、以下の6つの課業を計画的に組み合わせて教育を行います。



・環境認識／絵カードやクイズなどで遊びながら生活と関連付けて言語化し、知識を整理して社会に対する理解を深め人間関係も豊かにします。

・数／多い・少ない、大きい・小さい、長い・短い、

また、色々な形や図形など、身近に存在する様々な数的要素を楽しく遊びながら学んでいきます。

- ・文学／絵本・お話・ことば遊び・詩などを通して日本語のおもしろさや美しさを知り、豊かな言葉と創造力を育てます。
- ・描画／様々な技法や材料を提供し、自由に描いたり作品を作って表現したりする環境を整えています。また、廃材利用で保護者の方に協力もいただいています。
- ・体操／運動能力や様々な感覚器官の発達を促しながら健康な体づくりをすることを目的としています。遊戯的な運動の中で達成感を得て積極性を身につけ心も体も大きく育ててほしいと願っています。
- ・わらべうた／日頃から慣れ親しんでいるわらべうたで拍やリズムを意識しながら遊び、清潔な歌い方や聴く力を身に付けていきます。

### ⑤習字

毎月、年長児と年中児は『習字』を行っています。これは字を習うことが一番の目的ではありません。習字の所作には、礼儀、行為の一連の順序や流れ、道具の扱いなど、覚えることがたくさんあります。そして目で見たことや耳で聞いたことを手首や指先を巧みに使って再現する必要もあります。姿勢正しく座り机に向かうことは、かなりの体幹が鍛えられ身体発達も促します。習字は、頭と体をフル活用し、その子自身の発達を促す素晴らしい活動なのです。就学後に必要なふるまいや、字への興味に繋がります。